



## 見えない<sup>たすき</sup>櫂をつなぐ



3学期がスタートしました。以下、本日の始業式での校長講話です。

おはようございます。そしてあけましておめでとうございます。  
みんなは良い冬休みを過ごすことができましたか。楽しいこともたくさんあったかもしれませんが、つらい思いをした人もいるかもしれません。そんな中、石川県能登地域で発生した地震、羽田空港で発生した航空機事故と心の痛む災害や事故が立て続けに起こりました。被災された皆様や事故にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げたいと思います。みんなはどうか強い気持ちで3学期に臨んでほしいと思います。

さて、2学期の終業式には校長先生は体調を崩し、みんなの前に立つことができませんでした。本当に申し訳ありませんでした。教頭先生からお話があった時に「大丈夫かなあ」と心配してくれた人もいたと聞き、本当にうれしく、ありがたいなと思いました。改めてみんなのやさしさを感じることができました。

話は変わりますが、校長先生の正月の楽しみはここ数年、1月2日と3日に行われる**箱根駅伝**です。往路107.5KM、復路109.6KM合計217.1KMを計10区間で走ります。今年は100回記念ということもあり全国の大学を対象に予選を行いました。予選通過13校はすべて関東の大学となり、昨年10位以内のシード校10校と計23校が参加しての記念大会となりました。今年は青山学院大が大会新記録で2年ぶり7度目の総合優勝を飾りました。駅伝といえただただ走っているだけの競技です。しかし、一生懸命走る大学生の姿に感動を覚えます。今年も様々なドラマがありました。やはり毎年感じるのは、一本の「たすき」を途切れさせないようにとチームのために必死に走る姿、走り終わった後にコースに向かって深々と一礼をする姿など、……。この駅伝を通して、「**どんなときにも全力で頑張る姿**」「**様々な人やものへの感謝の気持ち**」「**上級生が下級生に伝える伝統**」など多くの学ぶべき点があるということを感じます。みんなにはこの見えるたすきはありません。しかし3月にはそれぞれの学年に横堤中学校の伝統という「**見えないたすき**」を渡すことになります。3年生から1、2年生に、2年生は1年生に1年生は新生に、その「見えないたすき」をしっかりと渡せるように、またしっかりと受け止めることができるようにそれぞれの学年でまとめをする時期です。やるべきことをしっかりとやり遂げ、次の学年や新たな進路先につなげて欲しいと思います。今年を素晴らしい年にするのは、自分自身の努力です。しっかり目標を持って取り組んでください。そして、「継続は力なり」、「続くと本物になる、本物は続く」とも言われるように、決意したことを簡単に諦めたり、投げ出したりすることのないように、それぞれの決意、目標に向かって精一杯努力して欲しいと思います。さあ、今日から始まる3学期、みんなですっかり頑張っていきましょう。



明日、1月10日はさっそく1、2年生のチャレンジテスト、3年生の第5回実力テストが実施されます。気持ちを切り替えていつも通り、最後まで絶対にあきらめずにテストに臨んでください。応援しています。